

緑をツールとして 自然と調和した
都市・地域を実現していく専門家を育てる

施策マネジメントコースの教育の方向性と内容



施策マネジメントコースが実現しようとしているもの

それは、緑のなかでの心豊かな人々の暮らし



そのような暮らしの舞台(都市・地域)を 実現するために必要なこと

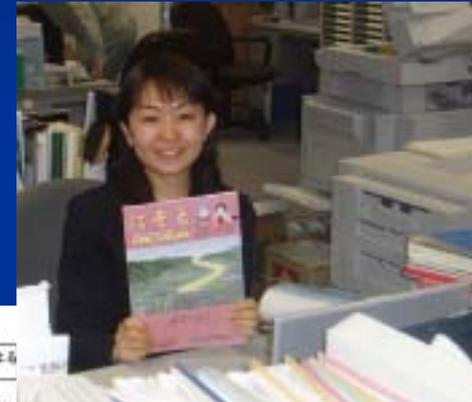
・それは、「あるべき姿」を示し、それに向けて錯綜する多様な権利や意見を調整し、人々の行動を誘導していく 「**施策**」

・「**MANAGE**」:それは「困難なことを、何とか成し遂げる」ということ (研究社「新英和大辞典」より)



施策マネジメントのプロの仕事の現場

それは、行政組織において緑豊かな都市や地域、魅力ある公園の**プロデュース**



施策マネジメントのプロの仕事の現場

それは、コンサルタント会社などにおいて緑豊かな都市や地域、魅力ある公園の**プランニング**



施策マネジメントのプロの仕事の現場

それは、指定管理者として楽しく魅力ある公園の**演出**



施策マネジメントのプロとして活躍する先輩

- ・行政(国): 国土交通省、環境省
- ・行政(都道府県): 兵庫県、東京都庁、大阪府、岐阜県、愛知県
- ・行政(政令市): 札幌市、仙台市、川崎市、横浜市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、北九州市、福岡市
- ・行政(その他の市): 西宮市、豊岡市、吹田市、善通寺市 など
- ・公益法人: (財)兵庫県園芸公園協会、(財)公園緑地管理財団 (財)加古川市コミュニティ協会 など
- ・民間企業など: セキスイハウス、緑生研究所、創建、LAT計画事務所、内山緑地建設、生態計画研究所 など

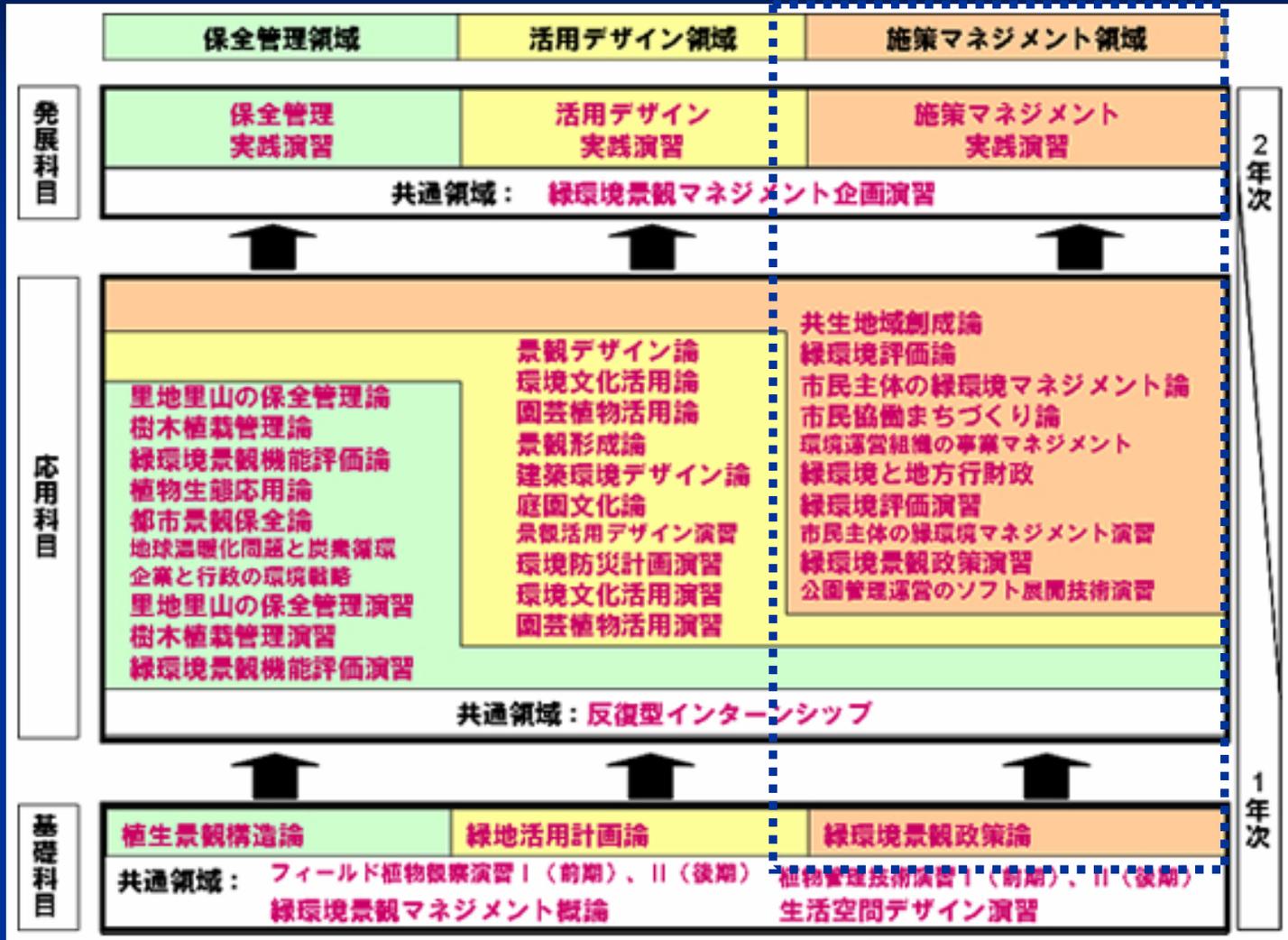


施策マネジメントのプロに必要な能力

- ・それは、確かな「知識と技術」
- ・それは、きちんと社会の課題を捉える「洞察力」
- ・それは、課題に的確に応える「企画力」
- ・それは、人と協働して企画を実現する「巻き込み力」
- ・それは、錯綜する多様な意見や困難を乗り越えて最後までやり遂げる「完遂力」



施策マネジメントのプロを育成するカリキュラム



施策マネジメントコースの主要科目概要

緑環境景観政策論（平田）

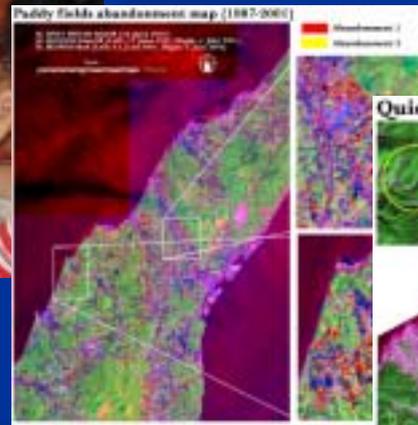
緑に代表される「自然」と調和した都市を実現していくために必要な土地利用計画に関する政策の企画立案に必要な基礎知識を学びます。学習にあたっては、まちづくりの現場で活動する市民のみなさんや行政の第一線で活躍する先輩の話なども現場で聞きながら、各種政策の内容とその適用の実際を実践的に体得していきます。



施策マネジメントコースの主要科目概要

緑環境評価論（美濃）

持続可能性や少子高齢化対応などの関連する最新のトピックについて概説しながら、それらに関わる実習を組み入れ、緑環境評価にかかわる様々な手法を学びます。また、緑環境マネジメントにおける様々な問題の所在を明らかにするところについても取り組み、その解決に資する手法を学生が主体的に立案できることを目指します。



施策マネジメントコースの主要科目概要

市民主体の緑地環境マネジメント演習（林）

市民や地域を主眼とした緑地環境のマネジメント演習として、市民活動の歴史から説き起こし、様々な資源を活用した実際の地域づくりをフィールドの見学や各自のプロジェクト演習によって、体得します。授業では淡路島内や、兵庫県内各地の地域づくりの現場を訪れたり、公園のマネジメントをフィールドや企画提案の実践を通して学びます。



施策マネジメントコースの主要科目概要

公園管理運営のソフト展開技術演習（嶽山）

パークマネージメントの基礎を学ぶとともに、有馬富士公園を対象に、住民グループの組織化や質の高いプログラムづくり支援、地域への展開方法などを学ぶ演習です。



施策マネジメントコース担当教員

教授 平田 富士男

担当科目: 緑環境景観政策論、緑環境景観政策演習、緑環境景観マネジメント企画演習、施策マネジメント実践演習 等

教育研究のテーマと実績: 21世紀にふさわしい環境と調和した都市づくりのため、「みどり」という素材に着目しそれらを都市計画制度・事業等を駆使しながらどう都市のなかに確保し、マネ - ジしていくのか、特に市民参画の視点にも立脚しながらその計画のあるべき方向を探り、それを実現していくための政策論に展開しています。

単著 「都市緑地の創造」(朝倉書店)
 共著 「緑の環境設計」(日経技術図書)「景観園芸入門」(ピオシティ)「環境都市計画事典」(朝倉書店)
 「成熟型ランドスケープの創出」(ソフトサイエンス社)



昭和57年 東京大学 農学部 卒

建設省、国土庁、長野県庁等で都市計画、公園緑地行政、土地政策等に携わる。平成11年、国営讃岐まんのう公園事務所長を最後に建設省を辞し、淡路景観園芸学校教員として着任。専門は都市緑地計画学。博士(農学)、技術士(都市及び地方計画)



施策マネジメントコース担当教員

教授 美濃 伸之

担当科目: 緑環境評価論、緑環境評価演習、緑環境景観マネジメント企画演習、施策マネジメント実践演習 等

教育研究のテーマと実績:

GIS等の空間情報技術と障害当事者の参画により、緑地環境におけるバリアフリー/ユニバーサル化の実態をプログラムベースで明らかにするとともに、その継続的改善のあり方について検討している。

Combined use of GPS camera and GIS for mapping accessibility on parks and outdoor recreation sites: Proc. TRANSED2007.

公園管理者と移動障害者がGPSカメラ画像から判読する公園バリアフリー情報 ランドスケープ研究2008



平成3年 神戸大学農学部卒

農林水産省・農業環境技術研究所・研究員としてGISなどの空間情報技術の応用に関する研究業務に従事(1991-2001)した後、淡路景観演芸学校に着任。

博士(農学)



施策マネジメントコース担当教員

准教授 林 まゆみ

担当科目： 市民主体の緑地環境マネジメント論、市民主体の緑地環境マネジメント演習、施策マネジメント基礎演習他

教育研究のテーマと実績： 成熟型社会における市民の豊かなライフスタイルと環境共生を目指したまちづくり。歴史・文化や景観、人、産業、制度そして自然など、様々な資源を有効につなげることにより、地域の環境改善や活性化を目指すことが研究のテーマです。実践と教育研究をつなげることが目標です。
 編集・共著 「緑のコミュニティデザイン」(学芸出版社)、共著 「環境デザイン学」(朝倉書店)「景観園芸入門」(ビオシティ)、「成熟型ランドスケープの創出」(ソフトサイエンス社)



京都大学農学研究科博士課程退学

(株)アルプラン、林環境計画研究所、(財)丹波の森協会研究員、神戸芸術工科大学講師等を経て平成11年に着任。阪神グリーンネット等のNPOで活動。専門は、環境計画(ランドスケープの歴史・文化、市民まちづくり、公園マネジメントなど) 農学博士



施策マネジメントコース担当教員

講師 嶽山 洋志

担当科目: 公園管理運営のソフト展開技術演習、緑環境景観マネジメント企画演習、施策マネジメント実践演習 等

教育研究のテーマと実績: 公園や博物館における環境学習関連の教材開発に取り組んでいます。ものを作って終わりではなく、現場での実践と評価検証(プログラムやコミュニティの評価)活動を通じてその有効性を検討します。人材も重要な公園の資源であり、プレーリーダーの育成など地域と連携した人材育成にも取り組んでいます。

教材 「自然環境ビオトープシミュレーター」
 共著 「検証・学校ビオトープ」(大阪公立大学共同出版会)
 「成熟型ランドスケープの創出」(ソフトサイエンス社)
 「地域創造へのアプローチ」(IBC)



平成13年 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科卒

平成13年から7年半、兵庫県立人と自然の博物館に勤務、子どもの遊び場づくりや環境学習の教材開発に取り組み、平成20年に淡路景観園芸学校教員として着任。専門はパークマネジメント。修士(農学)。兵庫総合学習支援研究会会長。



施策マネジメントコース担当教員

特任教授 小林 郁雄

担当科目： 市民協働まちづくり論 ほか



大阪市立大学工学研究科修士課程
(都市計画専攻)修了
株式会社都市・計画・設計研究所を
経て株式会社コー・プラン取締役
神戸山手大学教授



施策マネジメントコース担当教員

学外からの講師陣（本コースと関係の深い科目を中心に）

中村順子（（特）コミュニティサポートセンター神戸理事長）
「環境運営組織の事業マネジメント」

田中康（（株）ヘッズ取締役）「環境運営組織の事業マネジメント」

赤井伸郎（大阪大学大学院公共政策研究科准教授）
「緑環境と地方行財政」

加藤恵正（兵庫県立大学大学院経済学研究科教授）
「企業と行政の環境戦略」

本井敏雄（兵庫県県土整備部まちづくり担当部長）
「企業と行政の環境戦略」

青山善敬（兵庫県環境担当部長）「企業と行政の環境戦略」

橘 俊充（兵庫県県土整備部公園緑地課長）：「緑環境と地方行財政」



施策マネジメントコースの教育の「風景」

学内での教育だけではなく、先輩、NPO、地元行政、関連企業などからのサポート、連携による実践的な教育



先輩を招いての業務説明
((財)公園緑地管理財団)



指定管理業務実施地の見学
(明石西公園:日比谷アメニス)



現場で先輩からの業務説明
(神戸市建設局職員)



市民グループによるまちづくり活動の説明(神戸市西区)



施策マネジメントコースの教育の「風景」

厳しさのなかにも楽しさあふれる雰囲気



学会での発表



ゼミ旅行の一コマ
(国営備北丘陵公園キャンプ場ほか)



毎週のゼミ発表



施策マネジメントコースの教育の「風景」

実務教員による万全の就職指導、公務員試験準備など



先輩から代々引き継がれてきた公務員試験対策資料、試験の過去問など



「ポートフォリオ」や「エントリーシート」の作り方指導、模擬面接など



施策マネジメントコースの教育の「成果」

学会誌等に採用された修了生の演習成果内容

- 「震災復興事業公園の住民参加と利用の実態の関係」(都市計画学会)
- 「淡路町における土地利用変遷の要因分析」(農村計画学会)
- 「大阪湾地域の土砂採取跡地利用の要因分析」(都市計画学会)
- 「市民による街路樹の植柁利用の影響分析」(造園学会)
- 「住民主体のまちづくり活動と緑化活動の関係」(環境情報科学)
- 「生態ネットワーク拠点としての工場緑化提案」(都市計画学会)
- 「民間の指定管理者と市民グループとの関係分析」(都市計画学会)
- 「農村修景計画でのCGを用いた合意形成手法」(農村計画学会)
- 「緑豊かな住宅地形成のための風致地区の運用手法」(環境情報科学)
- 「市民森林の利用状況、意識から見た運営方法提案」(造園学会)
- 「集合住宅の緑が住宅価格に与える影響と管理状況」(造園学会)
- 「農村における樹木の属性と住民の認知の関係分析」(農村計画学会)
- 「剪定枝葉ウッドチップによるマルチングの効果分析」(環境情報科学) など

